厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　山口巖雄
副会長　小林　透
幹事　会田義明
副幹事　常磐重雄
会報・IT　湯澤一孝

こころの中をみつめよう 博愛を広げるために

2011～2012　国際ロータリー会長　カルヤン・バネルジー

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2515例会（5月29日）☆司会　壽永純昭SAA

点鐘　…山口巖雄会長

斉唱　…手に手つないで

ビジター紹介

菊地孝夫様（RI第2780地区 第6グループガバナー補佐）

会長報告

◎国際ロータリー本部より

・ＲＩ日本事務局財団室ＮＥＷＳ
・6月のロータリーレート　　1ドル=８０円

幹事報告

◎週報

1．　厚木中ＲＣ

委員会報告

社会奉仕委員会

クリーンキャンペーンのお礼

クラブ財政委員会

上半期決算資料配布

次年度幹事

次年度理事役員会

スマイル

菊地孝夫様（海老名欅 RC ガバナー補佐）

本日は引き継ぎのご挨拶にお伺いしました。この一年間、IMを始め厚木ロータリークラブさんには大変お世話になりました。次年度の壽永さんにご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

山口巖雄幹事

連続して例会を休会し小林副会長はじめ皆様に大へんご迷惑をおかけしました。菊地ガバナー補佐、一年ご苦労様でした。IMで特にお世話になりました。壽永次年度ガバナー補佐頑張って下さい。

壽永純昭君

菊地ガバナー補佐、大変お世話になります。来期はあたたかく見守って、アドバイスをお願いします。一年おつかれ様でした。

西嶌洋一君

菊地ガバナー補佐、IMでは大変お世話になりました。ご指導に感謝しております。

社会奉仕委員会一同

先日のクリーンキャンペーンで多数の参加をいただきありがとうございました。

今　和広君

相模川の清掃活動に社員家族含め8名で参加しました。お天気もよく気持ちよかったです。あゆの放流で息子2人が大はしゃぎでしたのでスマイルします。

スマイル・出席・プログラム委員会一同

いつもスマイルにご協力ありがとうございます。目標額にもう少しです。皆様のご協力をお願い申し上

今日の例会（2012年６月５日）

「日本の農業を考えるⅥ『牛丼吉野家の新たな挑戦』」
担当：柳田純昭君
講師：森本桂次氏（㈱吉野家ファーム神奈川 代表取締役）

次回の例会（2012年６月12日）

「クラブ協議会」
担当：山口巖雄会長

げます。

小林　透君

日曜日のクリーンキャンペーンには欠席してしまい「ごめんなさい……」

鈴木茂男君

先日のクリーンキャンペーン忘れてしまい不参加になりました。ごめんなさい。

丸田隆弘君

西迫さん、会田さん、常磐先生、先日はおいしいワインをありがとうございました。お礼が遅れて申し訳ありません。

滝澤　勇君

所用のため、早退させていただきます。

今日のお花

あじさい（壽永純昭君）

卓話「我が街 厚木」川鍋　登著

担当：和田正幸君

こんな厚木に誰がした

私は、厚木で生まれ育ち、今日まで感謝・感謝で幸せな生活をさせていただいてきました。ゴール近くなった私が今、故郷を思い未来に少しでも役に立つことを願い書き留めます。

厚木は西に大山、東に相模川、風向明媚の田園都市、県下の中心で産土神は、天照の弟の須佐之男命です。天の利、地の利、最高の恵みをうけているのが故郷厚木です。鳥山藩の出張領土だったのもこんな良い土地であった為でしょう。

昭和10年私は厚木幼稚園に入り、昼間園長先生にお世話になった1期生です。町は商業が盛んで生活物資は何でもあり、繭の集散地でもあり、乾燥場・検定場があり、人が出入りする活気がある町でした。小学校は現在の福祉センターの場所、文化の渦巻く教育の場で多くの人材が出ています。町の元気の源は、なんと言っても天王様の祭りでした。3日間神社を中心に、神輿・山車、大人も子供も総出、近郷からも皆、楽しみにして来ました。神社の裏に見世物小屋も出来て、出店と共に盛況でした。市役所も半日でおしまいになり、祭りと共生していました。

神社が全て中心で、戦時中兵士は皆、神社より出征しました。

昭和2年神社が建設され、防火用水、忠魂碑もあります。今は、政教分離の事として、お祭り行事や崇拝する催事もしていません。

大恩のある大先祖の神様を粗末にしています。

忘れるな、先祖と親の恩。

町が大きくなり最初の市長は、石井忠重さんで、ソニーが旭町これがよかった。尼寺原へ煙の出ない工場を誘致、緑ヶ丘に団地を造成しました。インターチェンジを厚木に誘致した事は立派な手腕でしたが、後の管理が何も出来ていませんので悔やまれます。もう1期やって貰いたかった。

石井さんから足立原さんへ、2人は同級生同士で、2人を教えた中野保規先生は、体と心の石井、頭の足立原だったと、私に話したことも思い出の一つです。

私が厚木中学校のPTA会長をやらせて頂いた時のことです。当時の石井さんは、校舎は古くても教育とは教えを受ける生徒の心構えの問題だと言い、親孝行都市の宣言をしました。これもあとの管理継続が出来ていません。看板が2つ立っているだけです。

相模川は、どうだったでしょうか。古くは交通の要所で、帆前船が行き来していました。水清く鮎に名高き相模川、と口ずさんだ私ですが、鮎漁が盛んに行われ東京、横浜から多くの人が来ました。鮎漁には大島屋・大和屋・水明楼など盛んに商売が出来ました。相模川と共に力士の相模川が関脇まで進んで評判になりました。花柳界が盛んで沢山の人が遊びに来ました。二業、三業とがあり、三業には亀屋・鶴屋・静本大島屋・大和屋・水明楼で、芸者置屋も関屋・春本・鈴の屋・菊の屋の家等で、見番で芸の稽古をし、客席でお客を楽しませていました。二業も丸花・都・三楽・松や、間宮等あり、置屋は万千・分万千など見番で芸の稽古に励んでいました。昭和25年頃売春禁止法が制定されました。二業と三業が合併するよう色々相談し、私は県の意向を聞きながら、今後の花柳界をどうするか、間に立って話し合いを持ちかけましたが、私の意見は無視され、花柳界は自滅、町は火が消えたようになりました。なぜこんな事になったか悔やまれます。

大 山

昔から大山は、江戸より大山参り、と言われ春日の局もお参り来て厚木に宿をとったとか、今の246号の道です。大山住の尊が祭神です。大山のお蔭で多くの人がお参りに来ました。日向の薬師も町に大きく貢献しています。私が幼い頃は、神社の裏で子供相撲もあり、土俵に上がるのが楽しみでした。町内が互いに競い団結し、手作りで全てやりました。皆の力で気を合わせて仲良くやりました。

足立原さんの時代に入り、天王様のまつりがふるさと祭りとなり、一変しました。鮎祭りとなり花火を見せる祭りとなり、河原は近郷からの見物客でいっぱいになり、町は賑わったのですが、商店にはお金はあまり落ちませんでした。

教育文化都市

青山学院、東京工芸大学。昭和音大等多くの教育機関が厚木に来ました。森の里、宮の里の住宅と中津工業団地が出来、工場の誘致をしました。温水には全共連コンピューターセンターが出来、全国で初めての施設でした。しかしながら大型トラックが通れない問題があり、幕張へ移ってしまいました。厚木の抱える交通の難問があり、約束が不履行でした。小田急だけでは駄目で、他の交通機関、特にモノレールを約束しましたが（それで青山学院も厚木に来たとか）なかなか実行されておりません。箱物等々色々な事を施工して来ましたが、行政が一部の人にゆだねた為に教育文化都市がパチンコ、ギャンブル都市と、空気が一変しました。大型店も盛んに進出してきました。そのためか、市全体としての商業は段々元気が無くなり、工業に頼る町となり同時に、行政も元気が無くなってしまったように思われます。国からの良き話は聴きませんでした。県立病院を県より厚木市に貰った事が変わっただけです。交通機関は棚上げ、今までの約束の不履行で青山学院、昭和音大、全共連等々他市にいってしまいました。中央通りの商店街もマンション通りと呼び、町がマンションの町に成ってしまいました。昔からの商店は消え、よそから厚木へ商売に多く来るようになりました。そして商売になれば居残り、ならなければ退散する、税金は厚木市には入りません。厚木の商業の火が消えました。

小林市長さんの現在

交通問題はそのまま、町を安全・安心元気の出ることをスローガンに真面目に何処にでも顔を出し、よくやっている市長さんです。選挙が来年ありますが結果がどう出るか、崖っぷちの厚木市が脱出することが出来る人が来る事をお願いしたいものです。私は親友の和田正幸さんと厚木の町を心配し、どうしたら良くなるか何時も話しております。交通問題が一番よく話の材料になります。小田急だけでは駄目です。昔は、相模厚木駅という駅名で相鉄も入っていました。昭和2年以来、上り下りのホームも出来た時そのままであり、乗客の便利性・電車の円滑な運航を考えればホームがあと一か所欲しいです。エレベーターをもっとホームの中心にしておほしいし、降りるエスカレーターもお願いしたい。海老名を見て下さい。立派になりましたよ。

厚木市へもっと協力すべきは、神奈中も同様です。利益ばかり考えているように思えてなりません。七沢のリハビリセンターをおおいに宣伝し日本一の看

板を上げて、日産自動車とも友好関係を保ち、再び文化渦巻く歴史、商・観光の人気の高い厚木市となることを心より祈ります。

和田正幸さんは、厚木商工会議所の副会頭として活躍した人です。彼は現在でも厚木市の将来の事、厚木の商業の事、そして子や孫の事まで案じており語る言葉はいつも熱く青年のような意気を感じます。

厚木と海老名

以前私達は、海老名を川向こうと呼んでいました。今は海老名が厚木を川向こうと呼び、アクストビル・お化けビルはどうなったといいます。今まで海老名は、厚木に世話になったがこれからは世話にならない、と言っています。

根っこに水や肥料をやらない、今まで手入れしたことの無い根っこを何とかしてでも再生しなければなりません。和田さんとの話し合いは語り尽くせないほどありますが、結論はやはり鉄道の多元化、福祉社会における七沢リハビリの問題、それと自然を生かした丹沢東のオゾン・空気のうまさを宣伝し、東京・横浜の人々であるとか、親子連れを年に3 ～ 4回位来て貰える施設を造りたいし、現在もハイキングコース・キャンプ場は有るので、更には七沢へと、温泉へと、又遠足等に来てもらえばなおいい。リハビリセンターと日産テクニカルセンター、そばにはNTT、他にも有名企業があり見学させてくれる、おおいに宣伝すべきです。

相模川の利用も、釣堀、ボート遊びその他色々あると思います。更には、川の水を中央公園まで引き、子供の遊ぶ池でも作り、ボートを浮かべてはどうか。美術館はどうだ。そして厚木は駐車料金が高すぎるよ。

忘れて成らないのは親孝行都市宣言をした厚木、大先祖の須佐之男命を祭る厚木神社を再生することを祈念します。

行政に望むこと

厚木の銀座はなぜ消えた。

戦前は、お上の言う通りが全てでした。

戦後、民主主義となり市民の意思が大きく変化しました。

市民と行政の考え方、又厚木商工会議所、厚木市農協、が三者夫々努力し、お互いの経営の成り立つ様考えてみたい。

とにかく市民の幸せ、厚木の発展のため、小異をすてて大同につく。

そして、小田急・神奈中・相鉄と一体となって前進しよう。

それが今では、自分さえ良ければと言う個人主義の悪い面が現実となって今の町になってしまいました。新しい時代を読めなかったのも商人が悪いといえば悪いのですが、行政側からは、お前たちのやる気がない、努力が足りないでした。商人に対しての行政の指導がよくなかった。そのために、現在の姿になったのであろう。

行政に望むことは、適材適所を考え良く勉強し、その部署の仕事が好きでやる気のある人、そして5年位はその部署で力を発揮して貰いたいものです。

厚木商工会議所においても全く同じで、会員の指導など出来る職員が少ない。

市民の幸せを願い各商店そして商店街の活発化賑わいを考えない、金が目的の人、月給とりにだけなっている人達や、一日一日送っていければいいとしか考えない人達には行政は、もっと厳しく臨むべきである。この点は反省することです。あらゆる仕事に関係のある事ですが、役所より依頼があり頼まれたので一生懸命に頑張りますが3 ～ 4年経つと他社に変わってしまい放り出されるようです。これでは企業が育ちません、反省です。

あとがき

川鍋　登 平成23年10月1日 83歳 視覚障害3級、福祉センター パソコン広場で書きました。

今回は、色々私の生まれ育った故郷厚木を思うあまり、伝えておきたく反省を込めて書かせてもらいました。

以上

新会員紹介

氏名（ふりがな）	吉川　博信（よしかわ　ひろのぶ）		
生年月日	50 歳		
事業所住所	〒 243 － 0022　厚木市酒井 3120 番地		
推薦者	山口巖雄		
勤務先	大和ハウス工業㈱厚木支店	職業分類	総合建設業
所属委員会	親睦活動委員会		

出席報告　〈会員 39 名、出席対象 34 名〉

5 月 15 日例会　　確定出席率 75.68％	5 月 29 日例会　　出席 27 名　欠席 7 名　出席率 79.41％
	＜欠席＞ 黒柳告芳君・黄金井康巳君・田口周介君・常磐重雄君・ 難波有三君・米山尚登君・西迫一郎君